

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200801296  2008-5123  2009/02/22  (事故発生地) 東京都	無停電電源装置  株式会社エーピーシー・ジャパン  ES500/ BE500JP	当該製品を接続していたパソコンが停止した後、当該製品から異音とともに発煙した。          (火災)	事故原因は、当該製品内部の基板上のトランジスターが品質不良によって故障し、インバータ回路に異常電流が流れ、他の電子部品（他のトランジスターやダイオード）が破壊した際に異音とともに発煙したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/02/27)
A200900002  2009-0062  2009/03/23  (事故発生地) 福井県	電気こんろ  三化工業株式会社  IBI-2600	当該製品の上に置いていたゴミ袋が燃えて室内が煤だらけになった。          (火災)	消費者が当該製品を使用後にスイッチを「入」のままとしていたものの、切り忘れ防止機能により自動的に切れた。その後、停電が発生したことで当該機能がリセットされ、停電復旧後にスイッチが入ったものと推定される。その結果、当該製品上に載せていたゴミ袋が燃える火災事故が発生したものと考えられる。	当該製品の設置先（賃貸物件）が全て判明しているため、当該製品が設置されている賃貸物件に入居されている方にDMを送付及び注意書きのシールを当該製品そばに貼り付けるなどの注意喚起を実施している。	(受付:2009/04/01)
A200900095  2009-0417  2009/04/26  (事故発生地) 神奈川県	ACアダプター（ノートパソコン用）  コンパックコンピュータ（株）。[現 日本ヒューレット・パッカド（株）]  PPP003SD	当該製品の電源コードセット差込部分から発火する火災が発生した。          (火災)	事故原因は、当該製品内部の電源コードセット差込部分（インレット）において、接続するピンをはんだ付けで固定していたため、抜き差しの際の機械的なストレス等ではんだクラックが生じて、接触不良となり、発熱・出火に至ったものと考えられる。	コンパックコンピュータ株式会社（現日本ヒューレット・パッカド株式会社）は、当該製品について、事故の再発防止を図るため、平成13年10月にホームページに掲載し、対象製品について回収及び代替品との交換を呼び掛け、現在は、電話対応窓口を設定し、問い合わせに対応している。	(受付:2009/04/30)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A200900133  2009-0550  2009/05/10  (事故発生地) 三重県	空気清浄機    シャープ株式会社  KC-C100	当該製品を使用中に当該製品周辺が焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。          (火災)	調査の結果、 ○当該製品は外観に著しい変形はなかったが、内部はファンケースが著しく焼損し溶融・変形しており、下部の送風ファン部も溶融・焼損していた。 ○放電ユニットの電極部には、微少な異常放電の痕跡が認められた。 ○同等品の放電ユニットを異常放電させ、電極に付着した可燃物が出火に至るか確認したが、再現しなかった。 ●当該製品は、放電ユニット電極部に異常放電の痕跡があったことから、事故事象は再現できなかったものの放電ユニットから発火したものと推定されるが、外部から火の粉を吸い込み焼損した可能性も否定できないため、製品起因か否かも含め事故原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/05/20)
A200900137  2009-0554  2009/05/05  (事故発生地) 福岡県	テレビ（ブラウン管型）    ソニーイーエムシーエス株式会社  KV-36DZ900	火災が発生し、現場に当該製品があった。(A200900138、A200900139と同一事故)          (火災)	調査の結果、 ○当該製品は原型を留めないほど著しく焼損していた。 ○残存していた電気部品等に出火原因となる異常は認められなかったが、一部の基板が焼失等により未回収であったため確認出来なかった。 ○残存していた電源コードに溶融痕等の出火の痕跡は認められなかったが、一部が未回収であった。 ○残存していた基板及び樹脂は前側の焼損が著しかった。 ●当該製品の回収された電気コード、電気部品には出火の痕跡が認められなかったが、焼損が著しく、一部の電気基板が未回収のため、製品起因か否かも含め事故原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/05/20)
A200900150  2009-0638  2009/05/14  (事故発生地) 愛知県	温水洗浄便座    アイシン精機株式会社（株式会社INAXブランド）  CW-530（株式会社INAXブランド）	当該製品に向かって右側奥が溶損する火災が発生した。          (火災)	事故の原因は、長期間使用（約20年）による便座電気コードの被覆の劣化と、便座の開閉による屈曲により、便座電気コードの芯線が断線するとともに被覆が損傷し、損傷箇所尿や洗剤等が浸入してトラッキングが発生し、出火に至ったものと考えられる。	製造事業者であるアイシン精機株式会社及び販売事業者である株式会社INAXは、平成20年11月27日（株）INAX及び平成20年12月3日（アイシン精機（株））に新聞社告を掲載し、長期間使用されている対象製品の使用に関する注意喚起を行うとともに、対象製品について不具合確認作業を無償で実施している。	(受付:2009/05/25)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200900157  2009-0662  2009/05/18  (事故発生地) 和歌山県	電気こたつ   鳥取三洋電機株式会社  KL-473	当該製品の間スイッチのコード付近から出火し、畳を直径2cm焦がす火災が発生し、コード上に手を置いていた1名が火傷を負った。            (火災)	事故の原因は、長期間の使用(約30年)によって、中間スイッチの本体(こたつヒーター)側コード出口部に引っ張りや屈曲等の負荷が蓄積された結果、断線し、その際に発生したスパークによって事故に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/05/28)
A200900164  2009-0661  2009/05/22  (事故発生地) 京都府	照明器具   東京電気株式会社(現:株式会社LDF)  CD-426(株式会社東芝ブランド)	当該製品を使用中、異音が生じた後、4灯のうち2灯が消灯し、発煙した。            (火災)	事故の原因は、長期使用(約27年)により、当該製品内部の基板上にある部品(インバータトランス)の接続ピンのはんだ付け部にはんだクラック(亀裂)が生じて、発熱・焼損し、発煙に至ったと考えられた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/05/29)
A200900177  2009-0729  2009/05/20  (事故発生地) 福島県	電気冷蔵庫   東芝ホームプライアンス株式会社  GR-93T	火災が発生し、現場に当該製品があった。            (火災)	調査の結果、 ○当該製品は焼損が著しく、残存していた電気部品に出火の痕跡は認められなかった。 ○一部の電気部品(コンプレッサのPTCリレー、内部配線等)が未回収のため、確認できなかった。 ○当該製品が設置されていた台所の隣室には、まきふろがまが設置されており、使用者は、事故当日に点火した状態で外出していた。また、まきふろがまの煙突には亀裂があり、火の粉が飛び出ることがあったとのこと。 ●当該製品の回収された電気部品等に熔融痕等の出火の痕跡は認められず、外部からの延焼により焼損した可能性も考えられるが、焼損が著しく、一部の電気部品が未回収のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/06/04)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200900179  2009-0724  2009/06/01  (事故発生地) 東京都	電気衣類乾燥機  東芝ホームアプライアンス株式会社  ED-D40M1	当該製品を使用していたところ、当該製品から発煙する火災が発生した。  (火災)	事故原因は、長期間の使用（約20年）によって、当該製品内部の乾燥用ヒーターに埃等が堆積し、ヒーター電極間でトラッキング現象が発生して発熱し、発煙に至ったものと考えられた。 。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/06/04)
A200900235  2009-0905  2009/06/09  (事故発生地) 愛知県	テレビ（ビデオ一体型・ブラウン管型）  松下電器産業株式会社（現パナソニック株式会社）  TH-29GV10	家屋が全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。  (火災)	調査の結果、 ○当該製品は焼損が著しかった。 ○当該製品の全ての部品は回収されていないが、回収された部品に出火元となる異常箇所は認められなかった。 ○テレビ台の下にあった電気製品は完全に焼損していた。 ●当該製品の回収された電気部品等に出火の痕跡は認められなかったが、一部電気部品が未回収のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/06/25)
A200900240  2009-0908  2009/06/04  (事故発生地) 山形県	延長コード  株式会社ヤザワコーポレーション  SN1534W	複数の水槽で使用する電気製品を当該製品に繋いでいたところ、当該製品付近から発火した。  (火災)	調査の結果、 ○当該製品のタップ内部の刃受け部が溶融し、刃受け間の樹脂が炭化、焼損していた。 ○当該製品は観賞魚用水槽の隣に設置されており、水槽用濾過装置、水槽用サーモスタット付ヒーター、水槽用ポンプ及び水槽用蛍光灯が接続されていた。 ○タップ内部の焼損が著しいため、水分等の浸入の痕跡や異物は確認できなかった。 ●当該製品のタップ内部でトラッキング現象等により絶縁劣化が生じて出火に至った推定されるが、タップ内部の焼損が著しく、水分等の侵入の痕跡が確認できなかったため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。 。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/06/26)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200900254  2009-0951  2009/06/25  (事故発生地) 京都府	電気洗濯乾燥機  東芝ホームアプライアンス株式会社（GEブランド）  KWC-9B（GEブランド）	当該製品を使用中に、製品から発煙した。    (火災)	事故原因は、こぼれた液体洗剤が本体内部に垂れ落ちて内部配線に付着し、液体洗剤の成分によって内部配線の被覆（塩化ビニール）が侵されて絶縁が低下したため、内部配線のショートにより出火に至ったものと考えられる。	東芝家電製造株式会社（現 東芝ホームアプライアンス株式会社）では、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成21年8月18日、プレスリリース及び同社ホームページに情報の掲載を行うとともに、19日、新聞社告を行い、対象製品の無償点検及び改修を実施している。	(受付:2009/07/01)
A200900277  2009-1018  2009/06/28  (事故発生地) 東京都	電気洗濯乾燥機  三洋電機株式会社  AWD-500	当該製品から異音・発煙し、内部から発火した。    (火災)	事故原因は、当該製品の洗濯タイマーの交換修理を行った際に、ファストン端子を抜こうとしてリード線を引っ張りすぎたことから、リード線に半断線等の異常が生じたため過熱し、出火に至ったものと考えられる。	三洋電機株式会社では、同社系列のサービス拠点に当該事故の周知を行い、サービスマニュアルの徹底を行っている。	(受付:2009/07/08)
A200900283  2009-1054  2009/06/21  (事故発生地) 岡山県	照明器具  大光電機株式会社  D47-2636	当該製品から発煙・発火し、周辺を焼損した。    (火災)	事故原因は、長期使用（約22年）に加え、40W形用点灯管に内蔵されている雑音防止コンデンサーが短絡故障し、40W形蛍光灯ランプが点灯しない状態で使用されていたため、40W形銅鉄安定器の発熱が増加し、絶縁物の熱劣化が促進されたため、巻線にレイヤショートが生じて、出火に至ったものと考えられる。なお、点灯管は当該製品に出荷当初から付属していたものかは特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/07/09)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900292  2009-1058  2009/07/01  (事故発生地) 大阪府	携帯型音楽プレーヤー   アップルジャパン株式会社  MA099J/A	当該製品を充電しながら音楽を聴いていたところ、異音が生じて当該製品から火花が散り、当該製品をおいていたふとん・まくら・絨毯が焼損する火災が発生した。	事故の原因は、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったために、充放電を繰り返すうちにセル内部の絶縁部が劣化し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと考えられた。	アップルジャパン株式会社では、平成22年8月10日よりホームページにおいて、2005年9月から2006年12月の間に販売された初代 iPod nano のバッテリーが過熱を起こすことがあるため、使用者に対しバッテリーの無償交換を呼びかけている。また、登録ユーザーに対して、電子メールによって当該製品に対する注意喚起とバッテリーの交換手続きについて連絡を行っている。	(受付:2009/07/10)
A200900298  2009-1103  2009/07/01  (事故発生地) 東京都	テレビ（ブラウン管型）   シャープ株式会社  21C-S50	当該製品を視聴していたところ、画面が映らなくなったため、電源コードを抜き、しばらくして、もう一度電源を入れたところ、背後から発煙した。	事故原因は、当該製品内部の偏向コイル巻線の一部に変色が見られたことから、巻線の絶縁被覆に製造時の傷やピンホール等があったため、長期使用（19年）によって埃、湿気等が巻線に影響して絶縁劣化し、巻線間でレイヤーショートが生じて発煙したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/07/14)
A200900336  2009-1203  2009/07/11  (事故発生地) 愛知県	テレビ（DVD・ビデオ一体型・ブラウン管型）   シャープ株式会社  VT-21DV30	当該製品を視聴していたところ、異音とともに画面が消えて、右側面内部が焼損する火災が発生した。	事故原因は、製造時における高電圧ケーブルとケーブルクランプ（ブラウン管との絶縁距離を確保するもの）との取り付け不良により、高電圧ケーブルとブラウン管が接触する状態となり、埃等の影響で放電が生じ、焼損したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/07/24)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A200900341  2009-1208  2009/06/19  (事故発生地) 大分県	電気がま  象印マホービン株式会社  NP-H10BG	火災が発生し、現場に当該製品があった。          (火災)	調査の結果、 ○当該製品の電源コードに複数の溶融痕が見られ、解析したところ電源側は二次痕の可能性が高い結果が得られたが、本体側にある溶融痕は解析できなかった。 ○当該製品本体のコードリール金属枠のコード出入口に電源コードが短絡したときにできた金属溶融物の付着が見られた。 ○電源コードのコードリール側接点バネが回収されていないため、異常の有無を確認できなかったが、接点バネと接触する部品に溶融痕等の異常は見られなかった。 ○当該製品の使用状況が不明である。 ●当該製品の電源コードに複数の溶融痕が見られるが、一次痕であるか2次痕であるか特定できず、一部の電気部品が未回収のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/07/24)
A200900350  2009-1258  2009/07/14  (事故発生地) 群馬県	エアコン（室外機）  三菱重工業株式会社  SRC1801JH	エアコンを使用していたところ、異音が生じたため確認すると、当該製品から出火していた。          (火災)	事故原因は、当該製品に使用されているファンモーター用コンデンサもしくはファンモーター用コンデンサへの内部配線が長期使用（約30年）によって絶縁劣化したことから、内部短絡が生じたため出火に至ったものと考えられる。	三菱重工業株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成21年8月21日にホームページに情報の掲載を行うとともに、翌22日に新聞社告を行い、対象製品の使用中止を呼び掛けている。	(受付:2009/07/30)
A200900372  2009-1291  2009/07/28  (事故発生地) 神奈川県	電気冷蔵庫  シャープ株式会社  SJ-E30B	当該製品から異臭がするするため、確認したところ、内部電気部品が焼損していた。          (火災)	事故原因は、当該製品の圧縮機用始動リレーの内部素子（PTC素子）が破損していたことから、PTC素子の部品不良によって過電流が流れたため、異常発熱し、焼損に至ったものと考えられる。	シャープ株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成23年5月30日から同社ホームページに注意喚起のお知らせを掲載し、無償点検・部品交換を実施している。	(受付:2009/08/05)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900394  2009-1357  2009/07/22  (事故発生地) 千葉県	換気扇   高須産業株式会社  PFS-150A	当該製品から出火し、周辺を焼損した。          (火災)	調査の結果、 ○トイレに設置された当該製品と屋内配線との接続部から出火したが、当該製品の取付け状況は不明であった。 ○当該製品の内部に雨水等が侵入した痕跡は確認できなかった。 ○屋内配線を接続する端子台の一部が焼損し、トラッキングによるものとみられる溶融痕が認められた。 ○モーターなどのその他の部品に、異常は見られなかった。 ●当該製品と屋内配線との接続部においてトラッキングが生じて短絡したものと推定されるが、当該製品の取付け状況が不明であり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/08/12)
A200900404  2009-1416  2009/08/10  (事故発生地) 北海道	扇風機   シャープ株式会社  PJ-305TG	当該製品から出火し、周辺を焼損した。          (火災)	事故原因は、当該製品に使用されているファンモーター用コンデンサーが長期使用(約34年)によって絶縁劣化したことから、内部短絡が生じたため出火に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、シャープ株式会社ではホームページで長期使用の扇風機について、お願いとお知らせを掲載し注意喚起をしている。	(受付:2009/08/21)
A200900405  2009-1417  2009/08/13  (事故発生地) 岐阜県	電気冷蔵庫   東芝ホームアプライアンス株式会社  GR-2008TC	当該製品から出火し、周辺を焼損した。          (火災)	事故原因は、長期使用(30年以上)により、当該製品のコンプレッサーに取り付けられている始動リレーの可動端子板がはずれたことから、接触不良による異常発熱が生じたため出火に至ったものと考えられる。	同社では、今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、平成20年11月5日にプレスリリースを行い使用の中止を呼びかけている。また、販売店へのチラシ配布、自社ホームページで注意喚起を行っている。	(受付:2009/08/21)



経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200900406  2009-1419  2009/08/13  (事故発生地) 東京都	イルミネーションライト   神戸産業株式会社  31-DL-2W-5MC/TM	街灯に装飾された当該製品が焼損した。    (火災)	事故原因は、当該製品の連結接続部が確実に接続されていないことから、接続部に雨水等が浸入したため、トラッキング現象が生じ、出火に至ったものと考えられる。パッケージの注意表示に、連結接続等の取り扱い方法についての詳細な記載がなされていないかった。	神戸産業株式会社では、平成21年10月31日より、同社ホームページに商品使用上の注意事項を掲載している。	(受付:2009/08/21)
A200900438  2009-1532  2009/07/26  (事故発生地) 山梨県	クラッチモータ（ミシン用）   名菱テクニカ株式会社（三菱電機株式会社ブランド）  CA-202E型（三菱電機株式会社ブランド）	ミシン用電動モータとして取り付けていた当該製品から出火する火災が発生し、当該製品、ミシン及び周辺を焼損した。    (火災)	事故原因は、当該製品のモータ起動用コンデンサが長期使用（約30年）により絶縁劣化したことから、内部短絡が生じたため、出火に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、日本縫製機械工業会では、2009年11月よりホームページで、工業用ミシンに取り付けられているモータについて、長期使用上の注意喚起を掲載している。	(受付:2009/08/31)
A200900515  2009-1775  2009/09/17  (事故発生地) 東京都	テレビ（ブラウン管型）   シャープ株式会社  21C-FA1	当該製品の電源を入れたところ、異音とともに発煙し、当該製品の高圧トランス部分を焼損した。    (火災)	事故原因は、当該製品内部の高圧ケーブル（アノードケーブル）の絶縁被覆や高圧部品の絶縁体に微小の傷やひび割れが生じていたため、高圧の電気が漏電・放電し、出火に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/09/25)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900544  2009-1983  2009/09/24  (事故発生地) 長崎県	エアコン   三洋電機株式会社   SAP-287AR5	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。          (火災)	調査の結果、 ○当該製品の焼損が著しく、樹脂部品等は焼失していた。 ○電源基板や制御基板の一部が焼失又は回収されておらず確認できなかった。 ○電源コードが断線しており溶融痕が確認されたが、断線箇所が出火元であるのか特定することができなかった。 ●当該製品の焼損が激しく、電気基板と制御基板の一部が未回収のため、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/10/09)
A200900561  2009-2043  2009/10/05  (事故発生地) 沖縄県	温水洗浄便座   TOTO株式会社   TCF401	当該製品が焼損する火災が発生した。          (火災)	事故の原因は、長期使用(約27年)により、製品内部の熱交換器と伸縮ノズル間の樹脂製パイプに亀裂が生じたため漏水し、この状態で使用を継続したことにより、温水バイメタルスイッチの接続端子が腐食・断線して導通不良を起こして発熱・出火に至ったものと考えられる。	温水洗浄便座協会(温水洗浄便座を製造・販売する企業で構成。)にて発行する「重大製品事故防止のためのお願い」のチラシの配布など、「故障したまま使い続けない」よう、消費者に安全啓発の注意喚起活動を継続している。	(受付:2009/10/15)
A200900568  2009-2040  2009/10/07  (事故発生地) 岡山県	電気洗濯機   シャープ株式会社   ES-42DS	当該製品を使用中、当該製品から異臭と煙が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。          (火災)	事故原因は、当該製品のモーターリード線とアース線の分岐部に運転中の振動による応力が集中したため、モーターリード線の断線時に発生したスパークが防音緩衝材に着火し、焼損に至ったものと考えられる。	シャープ株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成14年4月3日から対象製品について無償点検・修理を実施している。	(受付:2009/10/16)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200900588  2009-2161  2009/10/15  (事故発生地) 栃木県	扇風機   シャープ株式会社  PJ-304KT	当該製品周辺が焼損する火災が発生した。          (火災)	事故原因は、長期間の使用（約35年）により、当該製品のコンデンサーが絶縁劣化し、内部短絡が生じて、異常発熱し、火災に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、シャープ株式会社ではホームページで長期使用の扇風機について、お願いとお知らせを掲載し注意喚起をしている。	(受付:2009/10/26)
A200900634  2009-2288  2009/10/28  (事故発生地) 群馬県	換気扇   三菱電機株式会社  E-25LH2	当該製品から出火する火災が発生し、製品を焼損し周辺を汚損した。          (火災)	事故原因は、長期使用（約36年）により当該製品のモーター軸受けが油切れし、モーターが回転しない状態のまま半年間放置されたことから、モーター巻線が異常発熱などにより発火し、モーター周辺に付着した油に着火したため、出火に至ったものと考えられる。モーターが回転しない故障状態を知りながら、通電状態で放置した使用者の使い方も事故発生の原因と考えられる。	三菱電機株式会社では、平成20年6月より同社ホームページに、長年ご使用の家電製品についてのお知らせとお願いを掲載している。	(受付:2009/11/11)
A200900705  2009-2537  2009/11/18  (事故発生地) 愛知県	電気洗濯機   東芝ホームアプライアンス株式会社  AW-F70HVP	当該製品を使用中、当該製品下部より出火し、当該製品及び周辺を焼損し、1名が軽傷を負った。          (火災)	事故原因は、3本のモーターリード線の内、2本が断線して溶融痕が認められたことから、この部分でスパークが生じ、出火に至ったものと考えられる。なお、事故発生の数か月前よりモーターの回転異常を示すエラーが複数回表示されていた。	東芝ホームアプライアンス株式会社では、平成19年3月27日より新聞広告等で、全自動洗濯機使用時において、特定のエラーが繰り返し表示された場合は、発煙・発火のおそれがあるため、使用を中止し、速やかに事業者あて修理依頼の連絡をするよう呼びかけていましたが、平成23年3月2日に改めてホームページで注意喚起をしていくとともに引き続き同様の事故発生に注視し、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/11/30)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A200900715  2009-2577  2009/11/23  (事故発生地) 徳島県	コーヒーマーカー   鳥取三洋電機株式会社 (現 三洋電機株式会社)  SAC-MST6	当該製品付近から出火したと思われる火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。   (火災)	事故原因は、当該製品の温度ヒューズが正規位置と異なる位置であったことから、サーモスタットの接点が一次的に融着して連続通電状態となったため、ヒーターの異常温度を感知できず過熱し、出火に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/12/03)
A200900734  2009-2631  2009/12/03  (事故発生地) 埼玉県	食器洗い乾燥機 (ビルトイン式)   株式会社ハーマンプロ (現 株式会社ハーマン)  FB4503PC	異音が生じたため確認すると、当該製品から発煙・発火しており、当該製品及び周辺を焼損した。   (火災)	当該製品の修理後、当該製品を組み込みスペースに戻す際に電源コードを挟み込んだことから、電源コードが半断線状態となったためショートし、出火に至ったものと推定される。	修理作業時のマニュアルを改訂し、修理代行店及び修理作業員全員に作業手順の周知徹底を図っている。	(受付:2009/12/08)
A200900867  2009-3104  2009/12/31  (事故発生地) 東京都	パワーコンディショナ (太陽光発電システム用)   シャープ株式会社  JH-52B	異臭が生じたため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品が焼損した。   (火災)	事故原因は、当該製品の主回路基板の入力レール接続端子部ではんだクラックが発生したため、異常発熱し、発煙に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2010/01/13)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900875  2009-3145  2009/12/31  (事故発生地) 山口県	エアコン  三洋電機株式会社  SAP-401A4	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。           (火災)	事故原因は、当該製品の補助ヒーター配線コネクタ端子部に圧着不良等があったことから、長期使用(約19年)によって、次第に発熱量が増大し、コネクタ樹脂が炭化したため、出火に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2010/01/14)
A200900918  2009-3382  2009/11/03  (事故発生地) 兵庫県	電子レンジ  シャープ株式会社  RE-TD1-W6P	火災が発生し、現場に当該製品があった。           (火災)	調査の結果、 ○残存していた電気部品から出火した痕跡は認められなかった。 ○電源コードや基板類(フィルター基板、制御基板)などが焼失しており、確認できなかった。 ●当該製品の回収された電気部品等に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2010/01/25)
A200901012  2009-3592  2010/02/02  (事故発生地) 大阪府	電気洗濯機  東芝ホームアプライアンス株式会社 (Electolux by Toshibaブランド)  EWD-D80A (Electolux by Toshibaブランド)	当該製品が発煙・焼損する火災が発生した。           (火災)	事故原因は、当該製品の電源ラインリード線のファストン端子部でカシメ不良があったため、接触不良から異常発熱し、出火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2010/02/12)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200901038  2009-3988  2010/02/07  (事故発生地) 兵庫県	介護ベッド  パラマウントベッド株式会社  KQ-923	当該製品のサイドパネルとフレームの間に、足が入り込んだ状態で発見された。   (重傷)	調査の結果、使用者が当該製品から降りようとした際、当該製品の本体フレームとサイドパネルのすき間に足が入り込んだため、負傷したものと考えられる。なお、取扱説明書等に本体フレームとサイドフレームとのすき間に関する注意事項の記載が十分ではなかった。	パラマウントベッド株式会社は、ホームページで、本体フレームとサイドパネルとのすき間に関する注意喚起を行うとともに、同社製品購入者（レンタル事業者）に対し注意喚起文書を送付し、安全な使用方法についての注意喚起を行なっている。	(受付:2010/02/18)
A200901067  2009-4065  2010/02/04  (事故発生地) 大分県	ファクシミリ  ブラザー工業株式会社  FAX-910CL	就寝中、異臭と異音がしたため確認すると、当該製品から出火しており、1名が負傷し、当該製品が焼損、また周辺が汚損した。   (火災)	調査の結果、製品内部の基板にある接続端子を中心に焼損しており、当該部に尿素を含む異物や塵などの付着物と異常発熱の痕跡が認められることから、トラッキング現象により発火したものと考えられる。当該製品は、FAXの送受信時以外も常時通電しており、導電部がカバーされていないことによる設計に起因する問題と、当該製品の設置には適さない水分や湿気を帯びる環境で使用され、FAX機能が事故の数年前から故障しているにもかかわらず、点検や修理を行わずに電話機能のみで利用を継続するという使用方法にも問題があったものと考えられる。	事業者は、製品の中に水、薬品やペットの尿などの液体が入ってしまった場合は、そのまま使用を続けると、火災・感電・故障の原因となる可能性があるため、すぐに電源コードをコンセントから抜いて事業者に相談していただくようホームページで注意喚起を行い、同様の事故の再発防止を図っている。なお、2005年以降の製品については、FAX通信時のみ通電の仕様とし、導電部にカバーを取り付ける改良を行っている。	(受付:2010/02/24)
A200901086  2009-4105  2010/02/17  (事故発生地) 長崎県	エアコン（室外機）  シャープ株式会社  AU-J2803Y	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品が焼損し、周辺が汚損した。   (火災)	事故原因は、長年使用（約11年）により、当該製品の冷媒配管の逆止弁部が結露等の腐食によって生じた亀裂から吹き出していた潤滑オイルに、短絡故障したパワーモジュール内のパワートランジスタのスパークが引火したため、火災に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2010/03/01)



経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A201000213  2010-1124  2010/05/27  (事故発生地) 東京都	照明器具   松下電工株式会社（現 パナソニック電工株式会社）  NF21756	当該製品が点灯しなかったため、確認すると、当該製品のの一部が焼損していた。      ( 火災 )	当該製品が点灯しなかったため、確認すると、当該製品の一部が焼損していた。事故原因は、当該製品のソケットとランプピンを接続する方法が突き合わせ式であったことから、ランプの製造上のばらつきにより、ランプの接続端子の先端から突出した導入線を通じて電流が流れる状態となり、酸化による接触抵抗が増加して、異常発熱でソケットに焦げが生じたと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。事業者は2001年1月以降の製品について、導入線の接触方式を挟みこみ式に設計変更している。	(受付:2010/06/14)
A201000316  2010-1462  2010/07/04  (事故発生地) 東京都	扇風機   シャープ株式会社  PJ-305KF	当該製品を使用後、異臭・異音が生じたため確認すると、当該製品から発煙・出火する火災が発生しており、当該製品が焼損、周辺が汚損した。      ( 火災 )	事故原因は、当該製品に使用されているファンモーター用コンデンサーが長期使用（約35年）によって絶縁劣化したことから、内部短絡が生じたため出火に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、シャープ株式会社ではホームページで長期使用の扇風機について、お願いとお知らせを掲載し注意喚起をしている。	(受付:2010/07/14)
A201000324  2010-1468  2010/07/03  (事故発生地) 石川県	扇風機   東芝ホームテクノ株式会社  D-30D21G	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。      ( 火災 )	事故原因は、当該製品に使用されているファンモーター用コンデンサーが長期使用（約35年）によって絶縁劣化したことから、内部短絡が生じたため出火に至ったものと考えられる。	東芝ホームテクノ株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成19年9月7日にホームページにて扇風機の使用に当たっての注意事項を掲載し、以下の症状がある場合は、使用の中止を呼び掛けている。	(受付:2010/07/15)



経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201000359  2010-1818  2010/07/18  (事故発生地) 沖縄県	エアコン（室外機）   シャープ株式会社  AU-D25DH	当該製品から発煙する火災が発生し、当該製品を焼損した。     (火災)	事故原因は、長期使用（17年）により、当該製品の運転コンデンサー接続端子に接続されたリード線に軽微なかしめ不良があったことから、運転時の振動等により徐々に接触不良が進行したため、発熱し、出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2010/07/29)
A201000425  2010-2173  2010/08/08  (事故発生地) 埼玉県	エアコン   株式会社東芝（現 東芝ホームアプライアンス株式会社）  RAS-713GF	当該製品から発煙する火災が発生した。     (火災)	事故原因は、長期使用（約34年）により、ファンモーター駆動用コンデンサーが破裂し、ファンモーターの運転が止まったことから、巻線が異常発熱してレイヤショートが起きたため、発煙に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2010/08/19)
A201000503  2010-2432  2010/08/29  (事故発生地) 鳥取県	扇風機   シャープ株式会社  PJ-335YF	当該製品から出火したと思われる火災が発生し、当該製品の一部分が焼損、モーター一部分が落下して、周辺が焼損する火災が発生していた。     (火災)	事故原因は、当該製品に使用されているファンモーター巻線が長期使用（約35年）によって絶縁劣化したことから、レイヤショートが生じたため出火に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、シャープ株式会社ではホームページで長期使用の扇風機について、お願いとお知らせを掲載し注意喚起をしている。	(受付:2010/09/09)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201000510  2010-2434  2010/09/06  (事故発生地) 埼玉県	エアコン（室外機）  株式会社ノーリツ  AU-C22SHJT3	当該製品を使用中、ブレーカーが作動したため、ブレーカーを入れ直し再起動させたところ、異臭とともに当該製品から発煙する火災が発生し、当該製品が焼損した。  (火災)	事故原因は、長期使用（16年）によって、当該製品の圧縮機用コンデンサーの絶縁性能が低下したため発熱し、出火に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2010/09/10)
A201000578  2010-2771  2010/09/28  (事故発生地) 東京都	携帯型音楽プレーヤー  アップルジャパン株式会社  MA005J/A	当該製品を充電中、当該製品から火花と共に発煙する火災が発生し、当該製品が焼損した。  (火災)	事故の原因は、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったために、充放電を繰り返すうちにセル内部の絶縁部が劣化し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと考えられた。	アップルジャパン株式会社では、平成22年8月10日よりホームページにおいて、2005年9月から2006年12月の間に販売された初代 iPod nanoのバッテリーが過熱を起こすことがあるため、使用者に対しバッテリーの無償交換を呼びかけている。また、登録ユーザーに対して、電子メールによって当該製品に対する注意喚起とバッテリーの交換手続きについて連絡を行っている。	(受付:2010/10/08)
A201000731  2010-3263  2010/11/19  (事故発生地) 富山県	電気冷蔵庫  東京芝浦電気(株)(現 東芝ホームアプライアンス株式会社)  GR-1908TC	火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品下部から出火する火災が発生しており、当該製品の一部及び周辺が焼損した。  (火災)	事故原因は、長期使用（約30年）によって始動リレーの接点部で微小スパークが発生したことから、始動リレー接点周囲の樹脂が絶縁劣化したため短絡し、出火に至ったものと考えられる。	東京芝浦電気株式会社（現 東芝ノームアプライアンス株式会社）では、平成20年11月より同社ホームページで、25年以上経過した冷蔵庫について、使用中止の注意喚起を掲載している。	(受付:2010/12/02)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201000898  2010-3996  2011/01/20  (事故発生地) 東京都	テレビ（ブラウン管型）   シャープ株式会社  32C-FZ10	当該製品を使用中、当該製品の背面から発煙し、当該製品の内部部品が焼損した。     (火災)	事故原因は、長期使用（約13年）により、絶縁劣化した電解コンデンサーの安全弁が作動し、内部の電解液が気化して蒸気が漏れたため、発煙に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2011/01/28)
A201001000  2010-4459  2010/10/01  (事故発生地) 東京都	電気こんろ   日立熱器具株式会社（現日立アプライアンス株式会社）  HT-1290（サンウェーブ工業株式会社製ミニキッチンに組み込まれていたもの）	当該製品の上に置いていた扇風機が焼損する火災が発生した。     (火災)	事故原因は、扇風機を当該製品に置いた際つまみに触れてスイッチが入ったものと考えられる。	日立熱器具株式会社（現日立アプライアンス株式会社）は、つまみ（スイッチ部）の無償改修を行っています。	(受付:2011/02/24)
A201001004  2010-4460  2011/01/01  (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター）   フカダック株式会社  FH-911	当該製品を使用中、当該製品から発煙する火災が発生し、当該製品が焼損した。     (火災)	事故原因は、ヒーター電源供給線が短いため首振り動作等の張力でヒーターと電源リード線の接続部が徐々に断線が生じ、スパークし、発煙したものと考えられる。	フカダック株式会社は、事故の再発防止を図るため、平成21年1月14日からホームページで告知し、注意喚起を行い、対象製品について代替品との無償交換を実施している。	(受付:2011/02/25)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201001015  2010-4493  2011/02/19  (事故発生地) 群馬県	温水洗浄便座  アイシン精機株式会社（株 式会社INAXブランド）  CW-101（株式会社INAXブ ランド）	火災報知機が鳴動したため確認すると、 当該製品から発煙する火災が発生してお り、当該製品が焼損、周辺が汚損した。	事故原因は、長期間の使用により、便座電気コ ードが断線・発熱し、発煙に至ったと考えられ る。	アイシン精機株式会社は、直接販売した製 品については、平成20年11月26日に プレス公表を行い、平成20年12月3日 に新聞広告を掲載し、長期間使用されてい る対象製品の使用に関する注意喚起を行う とともに、対象製品について不具合確認作 業を無償で実施している。また、販売事業 者である株式会社INAXにおいては、平 成20年11月26日にプレス公表を行い 、平成20年11月27日に新聞広告を掲 載し、長期間使用されている対象製品の使 用に関する注意喚起を行うとともに、対象 製品について不具合確認作業を無償で実施 している。	(受付:2011/02/28)
A201001032  2010-4540  2011/02/21  (事故発生地) 徳島県	電子レンジ  株式会社千石（岩谷産業株 式会社ブランド）  IM-575（岩谷産業株式会社 ブランド）	当該製品を使用中、スイッチ部分から出 火する火災が発生し、当該製品が焼損、 1名が負傷した。	事故原因は、ドアの開閉を検知するスイッチの 製造不良により、接点部でスパークが発生し、 出火したと考えられる。	販売事業者である岩谷産業株式会社は、当 該製品を含む対象機種について事故の再発 防止を図るため、平成15年9月2日から 複数回、新聞社告を掲載するとともにテレ ビCM放送で、注意喚起を行い、対象製品 について、無償改修（スイッチ部の交換） を実施している。また、平成22年9月 21日から9月29日までの間及び11月 16日から11月24日までの間、テレビ CM放送で使用者に対して注意喚起し、速 やかに連絡を頂くよう呼び掛けている。	(受付:2011/03/03)
A201001034  2010-4541  2011/02/15  (事故発生地) 福島県	電気ストーブ（ハロゲン ヒーター）  大宇電子ジャパン株式会社  SD-80G	当該製品の電源を入れてその場を離れた ところ、電気が消え異臭がしたため確認 すると、当該製品から出火する火災が発 生しており、当該製品が焼損した。	事故原因は、強弱切換の部品（ダイオード）に 不具合があり、発熱し、発煙・出火に至ったも のと考えられる。	大宇電子ジャパン株式会社は、事故の再発 防止を図るため、平成15年2月28日及 び平成19年3月1日に新聞社告を掲載し 、注意喚起を行うとともに、対象製品の無 償改修を実施している。	(受付:2011/03/04)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A201001063  2010-4655  2011/02/26  (事故発生地) 兵庫県	電子レンジ  株式会社千石（岩谷産業株式会社ブランド）  IM-574（岩谷産業株式会社ブランド）	当該製品を使用中、当該製品から発煙・出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。   (火災)	事故原因は、ドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークが発生し、出火したと考えられる。	販売事業者である岩谷産業株式会社は、当該製品を含む対象機種について、平成15年9月2日から複数回、新聞社を掲載するとともにテレビCM放送で、注意喚起を行い、対象製品について、無償改修（スイッチ部の交換）を実施している。また、平成22年9月21日から9月29日までの間及び11月16日から11月24日までの間、テレビCM放送で使用者に対して注意喚起し、速やかに連絡を頂くよう呼び掛けている。	(受付:2011/03/09)
A201001065  2010-4656  2011/02/17  (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（ハロゲンヒーター）  大宇電子ジャパン株式会社  SD-80G	火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品が焼損した。   (火災)	事故原因は、強弱切換の部品（ダイオード）に不具合があり、発熱し、発煙・出火に至ったものと考えられる。	大宇電子ジャパン株式会社は、平成15年2月28日及び平成19年3月1日に新聞社を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品の無償改修を実施している。	(受付:2011/03/10)
A201100032  2011-0205  2011/04/03  (事故発生地) 滋賀県	電気温風機（セラミックファンヒーター）  森田電工株式会社（現 株式会社ユーイング）  MDS-1200CT	当該製品を使用中、異音、発煙及び異臭がしたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品が焼損した。   (火災)	事故原因は、当該製品のセラミックヒーターユニットの中央端子と電源配線のファストン（平型）端子部において、接続不良により、接触抵抗による過熱が生じ、出火に至ったものと考えられる。	森田電工株式会社（現株式会社ユーイング）社は、対象機種の電気温風機（セラミックファンヒーター）について事故の再発防止を図るため、平成7年12月18日及び平成10年2月9日、無償点検・修理を実施する旨の告知を新聞社に掲載し、また、平成10年9月17日からホームページにおいて注意喚起を呼び掛けている。	(受付:2011/04/14)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201100052  2011-0229  2011/04/11  (事故発生地) 福岡県	空気清浄機   ダイキン工業株式会社  MCZ65J-W	当該製品を使用中、異常に気付き確認すると、当該製品の吹出し部から発煙する火災が発生しており、当該製品が焼損し、1名が負傷した。	事故原因は、電気集塵部で分解された大気中のアンモニア系の臭気成分が「合成物」として、除湿エレメントに捕捉され、除湿エレメントの表面に異物が付着し、除湿ヒータの熱を受けて「合成物」の助燃作用で除湿エレメントが部分的に異常過熱し出火に至ったと考えられる。	ダイキン工業株式会社は、当該製品を含む対象機種について事故の再発防止を図るため、平成22年4月9日にプレスリリースを行い、使用者に周知し、対象製品について、平成22年4月10日から無償で点検・修理を実施している。	(受付:2011/04/20)
A201100055  2011-0230  2011/04/10  (事故発生地) 鹿児島県	電気洗濯機   ハイアールジャパンセールス株式会社  JW-Z23A	当該製品を使用中、当該製品から異臭とともに発煙する火災が発生し、当該製品が焼損した。	事故原因は、当該製品のモーター用コンデンサー（保安機構なし）に製造工程において、異物が混入し、使用期間中に徐々に絶縁劣化を起し、コンデンサーの発煙に至ったものと考えられる。	ハイアールジャパンセールス株式会社は、当該製品を含む対象機種について事故の再発防止を図るため、平成22年11月12日から無償点検を実施し、必要に応じて部品の無償交換を実施することとした（三洋ハイアール株式会社（2007年3月解散）が輸入した電気洗濯機も含む。）。	(受付:2011/04/20)
A201100112  2011-0450  2011/01/23  (事故発生地) 神奈川県	加湿器   東芝ホームテクノ株式会社  KA-B3S	当該製品を使用中、当該製品から発煙する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。1名が火傷を負った。	事故原因は、加熱槽のフッ素樹脂塗装工程において、製造上の問題から塗装が不十分となり、加熱槽が腐食し、使用中に水漏れが生じたものの、水漏れに気付かず更に使用を続けたため、加熱槽下部に取り付けているサーモスタット部に水が入り込み動作が遅れ、加熱槽の温度が異常上昇し、周辺樹脂等が溶けて、発煙に至ったものと考えられる。	東芝ホームテクノ株式会社は、当該製品を含む対象機種について事故の再発防止を図るため、平成16年3月30日に新聞社告及びホームページへの掲載を実施し、無償修理を呼び掛けている。	(受付:2011/05/11)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201100139  2011-0550  2011/05/16  (事故発生地) 神奈川県	空気清浄機   ダイキン工業株式会社  MC75J-W	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品から発煙・出火する火災が発生しており、当該製品が焼損し、周辺が汚損した。	事故原因は、当該製品の電気集塵部の放電線が、集塵フィルタに接触している状態が続き、導電性物質が集塵フィルタに付着した際に、集塵フィルタと脱臭フィルタの間で放電が発生し、発煙・出火に至ったと考えられる。	ダイキン工業株式会社は、当該製品を含む対象機種について、上記事象により出火する可能性があること、また、別の事象として、除・加湿空気清浄機において、除湿用ヒーターの熱と導電性物質の助燃作用によって除湿機構部が高温になり発熱する可能性があることから、事故の再発防止を図るため、平成22年4月9日にプレスリリースを行い、使用者に周知し、対象製品について、平成22年4月10日から無償で点検・修理を実施している。	(受付:2011/05/24)
A201100146  2011-0572  2011/05/14  (事故発生地) 東京都	電気こんろ   松下電器産業株式会社（現パナソニック株式会社）  HK-1102（(株)日立ハウステック製ミニキッチン「KM-903D」に組み込まれた物）	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。	事故原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の近くに置かれていた可燃物に引火したものと考えられる。	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ（つまみが飛び出しているもの）については身体や荷物がつまみ（スイッチ操作部）に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ（スイッチ部）の無償改修を行っている。さらに電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社は、平成19年6月20日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため100%改修を目指した抜本的対策を、平成19年7月3日及び同年7月31日に公表し改修を進めています。「一口電気こんろ」と同様のスイッチ構造を持つ「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、平成19年8月1日に改修対象に加え、新聞社告を掲載し、また新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めている。なお本件を含め製造事業者等が改修のためにダイレクトメールを届けたり直接訪問を行ったものの、留守であったり返信を頂けず改修出来なかったケースからも火災事故が発生している。	(受付:2011/05/27)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201100147  2011-0573  2011/05/17  (事故発生地) 神奈川県	電子レンジ  松下住設機器株式会社(現 パナソニック株式会社)	当該製品を使用中、異臭・発煙する火災 が発生し、当該製品が焼損した。  (火災)	事故原因は、当該製品の内部部品(ダイオード ブリッジ)に製造上のばらつきがあり部品内部 のはんだ部の劣化が進み、はんだクラックが生 じるため、スパークが発生し、発煙に至ったも のと考えられる。	松下住設機器株式会社(現パナソニック株 式会社)社は、当該製品を含む対象機種に ついて、平成19年5月31日に新聞社告 を掲載し、その後も折り込みチラシの配布 やダイレクトメールの送付等を通じて、注 意喚起を行うとともに、対象製品について 無償改修を実施している。	(受付:2011/05/27)
A201100160  2011-0616  2011/05/21  (事故発生地) 東京都	携帯電話機用電池パック  京セラ株式会社	当該製品を充電していたところ、異音と ともに発煙する火災が発生し、当該製品 及び周辺が焼損した。  (火災)	事故原因は、当該製品に外部から力が加わった 際に電池の内部に微細な損傷が生じ、その後の 充放電の繰り返しにおいて損傷が拡大して電池 の内部でショートが発生し、当該製品が異常発 熱したことによるものと考えられる。	京セラ株式会社は、当該製品について、 事故の再発防止を図るため、平成20年3 月28日にプレスリリースを行い、翌29 日に新聞社告を掲載し、対象製品について 、回収及び代替電池パックとの無償交換を 呼び掛けている。	(受付:2011/06/02)
A201100161  2011-0620  2011/05/25  (事故発生地) 鳥取県	電気式浴室換気乾燥暖房 機  マックス株式会社	当該製品を使用中、当該製品及び周辺が 焼損する火災が発生した。  (火災)	事故原因は、同社が平成17年5月9日から実 施しているリコールの点検・改修を実施した際 に、当該製品本体の電源線と屋内配線の接続作 業に不備があったため、接触不良から過熱し、 出火に至ったものと考えられる。	マックス株式会社は、事故の再発防止を図 るため、ホームページに情報の掲載を行う とともに、リコール対策済み顧客情報に基 づきダイレクトメールを発送し、対象製品 の無償再点検及び改修を呼び掛けている。	(受付:2011/06/02)



経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201100184  2011-0709  2011/02/08  (事故発生地) 東京都	電気ストーブ  松木技研株式会社  ST-M85(A)	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺が焼損した。   (火災)	事故原因は、ヒーター管端子へ接続するリード線の圧着端子とリード線のカシメ不良により、接触不良が生じて出火に至ったものと考えられる。	松木技研株式会社は、対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成17年12月8日に新聞社告を掲載するとともに、販売店を通じ、回収（返金又は交換）の呼び掛けを行っている。	(受付:2011/06/13)
A201100186  2011-0711  2011/03/03  (事故発生地) 埼玉県	電気ストーブ  松木技研株式会社  ST-M85 (A)	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品のスイッチ付近から出火する火災が発生しており、当該製品が焼損した。   (火災)	事故原因は、ヒーター管端子へ接続するリード線の圧着端子とリード線のカシメ不良により、接触不良が生じて出火に至ったものと考えられる。	松木技研株式会社は、対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成17年12月8日に新聞社告を掲載するとともに、販売店を通じ、回収（返金又は交換）の呼び掛けを行っている。	(受付:2011/06/14)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201100214  2011-0803  2011/06/14  (事故発生地) 愛知県	電気こんろ  日立熱器具株式会社(現 日立アプライアンス株式会 社)  HT-1250(組み込み先のキ ッチンメーカーは不明)	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。          (火災)	事故原因は、使用者の身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていたカセットこんろが加熱され、ガスボンベが熱により破裂したものと考えられる。	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ(つまみが飛び出しているもの)については身体や荷物がつまみ(スイッチ操作部)に触れスイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ(スイッチ部)の無償改修を行っている。さらに電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社は平成19年6月20日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し再発防止のため、100%改修を目指した抜本的対策を平成19年7月3日及び同年7月31日に公表し改修を進めている。「一口こんろ」と同様のスイッチ構造を持つ「上面操作一口こんろ」及び「複数口こんろ」については平成19年8月1日に改修対象に加え新聞社告を掲載し、また新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めている。なお、本件を含め製造事業者等が改修のためにダイレクトメールを届けたり直接訪問を行ったものの留守であったり返信を頂けず改修が出来なかったケースからも火災が発生している。	(受付:2011/06/27)
A201100232  2011-0940  2011/06/22  (事故発生地) 岡山県	エアコン  東芝キヤリア株式会社  RAS-406LDR	当該製品を使用中、異音とともに発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。          (火災)	事故原因は、当該製品のファンモーターのリード線接続部分に、エアコン洗浄液等の電気を通しやすい物質又は当該製品内部で発生した結露水が浸入・付着することによって、トラッキング現象が生じ、発煙に至ったものと考えられる。	東芝キヤリア株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成16年8月20日より新聞社告を掲載するとともに、新聞折り込みチラシ、交通広告(電車内)等の注意喚起を行い、さらに、平成23年度においても、全国自治体で広報誌への掲載を行い、対象製品の無償改修を呼び掛けている。	(受付:2011/06/30)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A201100233  2011-0941  2011/06/19  (事故発生地) 埼玉県	照明器具  東金工業株式会社(東芝ライテック株式会社ブランド)  IHP60027(東芝ライテック株式会社ブランド)	当該製品のスイッチを入れたところ、異音とともに電源コードから出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。    (火災)	事故原因は、構造上の問題から使用中に器具内部が高温になり、当該製品を吊り下げる電源コードの本体接続部付近の絶縁被覆が熱劣化によりショートし、出火に至ったものと考えられる。	販売事業者である東芝ライテック株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成21年11月4日にプレスリリースを行うとともにホームページに情報を掲載し、翌5日に新聞社告を行い、電源コードの耐熱性を向上させた製品と無償交換を実施している。	(受付:2011/07/01)
A201100235  2011-0942  2011/06/21  (事故発生地) 東京都	電気洗濯機  三洋ハイアール株式会社(現ハイアールジャパンセールス株式会社)  HSW-50S3	当該製品から発煙し、当該製品を焼損、周辺を汚損する火災が発生した。    (火災)	事故原因は、当該製品のモーター用コンデンサの製造工程において、異物が混入し、使用中に徐々に絶縁劣化を起し、発煙に至ったものと考えられる。	三洋ハイアール株式会社(現ハイアールジャパンセールス株式会社)は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成22年11月12日から無償点検を実施し、必要に応じて部品の無償交換を実施している。	(受付:2011/07/01)
A201100253  2011-1002  2011/07/03  (事故発生地) 岐阜県	エアコン  東芝キャリア株式会社  RAS-285LDR	当該製品を使用中、異音とともに当該製品の右側から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。    (火災)	事故原因は、当該製品のファンモーターのリード線接続部分に、エアコン洗浄液等の電気を通しやすい物質が付着し、さらに当該製品内部で発生した結露がリード線接続部分に回りこんだことよって、トラッキング現象が生じ、発煙に至ったものと考えられる。	東芝キャリア株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成16年8月20日より新聞社告を掲載するとともに、新聞折り込みチラシ、交通広告(電車内)等の注意喚起を行い、さらに、平成23年度においても、全国自治体で広報誌への掲載を行い、対象製品の無償改修を呼び掛けている。	(受付:2011/07/08)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200801080  2008-4464  2009/01/06  (事故発生地) 福岡県	開放式ガス瞬間湯沸器（都市ガス用）   リンナイ株式会社  RUS-5RX	当該機器を使用後、しばらくすると異音が生じ発煙したため機器を確認したところ、出湯管の根元付近から出火していた。     (火災)	調査の結果、当該製品は、長期使用（約15年）により、当該製品の器具栓（バルブロッド部）のＯリングが摩耗しており、使用時にガス漏れが生じたため、バーナの炎が引火し、ガス元栓を閉めた後も燃え続け、出湯管接続部が燃えたものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/01/15)
A200900005  2009-0085  2009/03/28  (事故発生地) 福岡県	石油給湯機   長州産業株式会社  JF-362MDG-A	シャワー使用中に当該製品から発煙した。     (火災)	調査の結果、長期使用（約16年）による燃焼筒のノズルのすずの付着やパッキンの灯油の染み込みが認められることから、未燃灯油等が燃焼筒底部に溜まり、逆火など異常燃焼が生じて引火したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/04/02)
A200900047  2009-0232  2009/04/11  (事故発生地) 東京都	屋外式ガス湯沸器（LPガス用）   株式会社ノーリツ  GQ-1601WMS	入浴時に浴室に煙が侵入したので確認すると、当該製品背面及び当該製品を取り付けている壁の一部が焼損していた。     (火災)	事故原因は、長期間使用（約21年）により、熱交換器に腐食生成物が生じて落下し、その落下物により、バーナー炎口部が目詰まりを起こし炎溢れが生じたことにより壁内が低温発火して火災に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/04/15)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A200900413  2009-1449  2009/08/07  (事故発生地) 千葉県	石油給湯機付ふろがま   株式会社ノーリツ  ORM-240Y	浴槽に水を張り、追い焚きしたところ、 異臭がしたため確認すると、当該製品下 部から炎が見えた。     (火災)	事故原因は、長期間使用(約28年)及び未使 用期間があったため、当該製品のふろ用バーナ 先端部に腐食による異物が詰まり、異常燃焼し 、燃焼時の炎が燃焼室の外に溢れて機器内部を 焼損し、火災に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2009/08/24)
A200900414  2009-1450  2009/08/20  (事故発生地) 神奈川県	屋外式ガス給湯器(都市 ガス用)   株式会社ノーリツ  GQ-1000WM ガス質 13A	当該製品の前方に取り付けられていた日 除けの一部が焼損する火災が発生した。     (火災)	事故原因は、長期間使用(23年)により、熱 交換器フィン部に多量の燃焼生成物や錆などが 詰まっていたこと及び点火装置の接触不良によ るスパークしないことがあり、その影響により 、排気温度が通常よりも高くなったこと及び点 火不良により未燃ガスが内部に滞留し、未燃ガ スに点火火花が引火し、排気口から炎が出て排 気口直近の可燃物に着火し、火災に至ったもの と考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2009/08/24)
A200900644  2009-2356  2009/11/04  (事故発生地) 山形県	石油給湯機付ふろがま   株式会社コロナ  UKB-3300TX A(F)	当該製品にて追い炊き中に異音が生じたた め確認すると当該製品が焼損していた。     (火災)	事故原因は、当該製品の長期間使用(13~ 14年)に加え、使用者が当該製品にエラー表 示が出るなどの異常を認識しながら使用を継続 したため、熱交換機器に多量のススが付着して 排気が高温となり、その影響により熱交換器・ サイレンサ間のパッキンが劣化し、当該部の排 気が漏れて当該製品の内部が焼損したものと考え られる。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに必要に応じて対応を行うこと とする。	(受付:2009/11/16)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200900739  2009-2656  2009/11/29  (事故発生地) 東京都	屋外式ガス瞬間湯沸器（都市ガス用）  株式会社ノーリツ  GQ-1601WMS	異臭と発煙があったため確認すると、屋外に設置した湯沸器付近から火災が発生していた。当該製品及び周辺を焼損した。    (火災)	事故原因は、長期間使用（約21年）により、当該製品の熱交換器のフィン部に腐食生成物（スス）が生じ、その腐食生成物がバーナー炎口部に落下し、バーナーの炎が傾き、その炎により、バーナーケース及びケーシングに穴があき、火災に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/12/10)
A200900817  2009-2966  2009/12/16  (事故発生地) 静岡県	石油給湯機  株式会社コロナ  UIB-3300TXA	当該製品を使用中、異常を感じたので確認すると、屋外の排気口から炎が出ていた。    (火災)	事故原因は、長期間使用（約15年）により電磁ポンプのゴム弁が劣化したことに加え、製造時に発生したと思われるゴム弁の凹みが影響して、電磁ポンプ内で灯油が止まらずバーナー部のノズルから燃焼室内に漏れ出し、点火燃焼時に気化して引火したためと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/12/28)
A200900825  2009-2970  2009/12/21  (事故発生地) 鳥取県	石油ストーブ（開放式）  株式会社千石（株式会社グリーンウッドブランド）  GKP-S241N（株式会社グリーンウッドブランド）	火災が発生し、1名が軽傷を負った。現場にあった当該製品のカートリッジタンクの蓋（口金キャップ）はロックされておらず、開いた状態であり、灯油が漏れていた。なお、当該製品は消火状態であった。    (火災)	当該製品のカートリッジタンクの蓋は、タンク本体と蓋の印を合わせて、下がり切るまで押し、押したまま止まるまで90度回し、蓋の▲印とタンクの●印が合ったこと及び蓋の周囲に青い線が出たことを確認して閉めるものであるが、十分に押し下げないまま回した場合に、給油口縁に蓋がかかって、確実にロックされない状態に閉まっているものと誤認してしまう可能性があり、カートリッジタンクを出し入れした際に、蓋が外れ、漏れた灯油に引火したことが事故の原因と考えられた。なお、当該製品が消火位置（芯が下がった状態）にあったのは、消火時の振動で耐震消火装置が機能したことなどが考えられた。	株式会社千石、株式会社グリーンウッド及び日本エー・アイ・シー株式会社は、平成22年3月30日にプレスリリースを行うとともに、ホームページで告知し、取扱説明書や本体表示にしたがってカートリッジタンクの蓋を確実に閉めるよう注意喚起し、また、同年9月1日に新聞で告知し、蓋がネジ式のタンクとの無償交換を行うこととしました。	(受付:2009/12/28)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A200900858  2009-3065  2009/12/27  (事故発生地) 東京都	屋外式ガス給湯付ふろが ま（LPガス用）  高木産業株式会社  TP-FP320AZR	当該製品を使用中、排気口から出火し、 当該製品及び周辺が焼損した。    (火災)	事故原因は、長期使用（約13年）により、送 風機などの給気経路に土埃や動物の毛などが詰 まったことで、燃焼用空気が不足し、熱交換器 に煤が詰まり、不完全燃焼状態を起こしてい たため、排気口付近で未燃ガスが着火したもの と考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2010/01/07)
A200900859  2009-3066  2009/12/18  (事故発生地) 愛知県	屋外式ガス給湯付ふろが ま（都市ガス用）  高木産業株式会社  TP-SP206SZR-1	当該製品を使用中、排気口から出火し、 周辺が焼損した。    (火災)	事故原因は、長期使用（約13年）により、熱 交換機にすすが付着し、不完全燃焼状態で使用 が繰り返されたため、排気口から出た排気ガス 中の未燃ガスが着火し、当該製品上部の波板を 焦がしたものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2010/01/07)
A200900899  2009-3240  2010/01/14  (事故発生地) 三重県	屋外式ガス給湯付ふろが ま（都市ガス用）  リンナイ株式会社  RFS-2400SA	火災が発生し、現場に当該製品があった 。    (火災)	事故原因は、長期間使用（約15年）により、 ファンモーターに埃が付着し、燃焼不良となり 、熱交換器のフィンに煤や燃焼生成物が付着し たことから、高温の燃焼ガスが発生し、排気口 付近まで滞留したため、排気口から出た燃焼ガ スが再燃し、周辺の可燃物を焼損し、火災が発 生したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2010/01/21)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A200900937  2009-3408  2010/01/18  (事故発生地) 愛媛県	石油ストーブ（開放式）  株式会社千石（アラジンブランド）  AKP-S280（アラジンブランド）	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。          (火災)	当該製品のカートリッジタンクの蓋は、タンク本体と蓋の印を合わせて、下がり切るまで押し、押しのまま止まるまで90度回し、蓋の▲印とタンクの●印が合ったこと及び蓋の周囲に青い線が出たことを確認して閉めるものであるが、十分に押し下げないまま回した場合に、給油口縁に蓋がかかって、確実にロックされない状態で閉まっているものと誤認してしまう可能性があり、給油のためにカートリッジタンクを引き抜いた際に、蓋が外れ、漏れた灯油に引火したことが事故の原因と考えられた。	株式会社千石、株式会社グリーンウッド及び日本エー・アイ・シー株式会社は、平成22年3月30日にプレスリリースを行うとともに、ホームページで告知し、取扱説明書や本体表示にしたがってカートリッジタンクの蓋を確実に閉めるよう注意喚起し、また、同年9月1日に新聞で告知し、蓋がネジ式のタンクとの無償交換を行うこととしました。	(受付:2010/01/28)
A200901046  2009-3980  2010/02/08  (事故発生地) 滋賀県	石油ストーブ（開放式）  株式会社千石（株式会社グリーンウッドブランド）  GKP-M2401N（株式会社グリーンウッドブランド）	建物が焼損し、1名が死亡する火災が発生し、現場に当該製品があった。          (火災 死亡)	当該製品のカートリッジタンクの蓋は、タンク本体と蓋の印を合わせて、下がり切るまで押し、押しのまま止まるまで90度回し、蓋の▲印とタンクの●印が合ったこと及び蓋の周囲に青い線が出たことを確認して閉めるものであるが、十分に押し下げないまま回した場合に、給油口縁に蓋がかかって、確実にロックされない状態で閉まっているものと誤認してしまう可能性があり、カートリッジタンクを出し入れした際に、蓋が外れ、漏れた灯油に引火したことが事故の原因と考えられた。	株式会社千石、株式会社グリーンウッド及び日本エー・アイ・シー株式会社は、平成22年3月30日にプレスリリースを行うとともに、ホームページで告知し、取扱説明書や本体表示にしたがってカートリッジタンクの蓋を確実に閉めるよう注意喚起し、また、同年9月1日に新聞で告知し、蓋がネジ式のタンクとの無償交換を行うこととしました。	(受付:2010/02/19)
A200901114  2009-4170  2010/03/01  (事故発生地) 岡山県	石油ストーブ（開放式）  株式会社千石（株式会社グリーンウッドブランド）  GKP-S241N（株式会社グリーンウッドブランド）	建物が全焼する火災が発生した。当該製品へ給油しようとカートリッジタンクを引き抜いた際に蓋が確実にロックされていないために、タンク内の灯油がこぼれたものと推定される。          (火災)	当該製品のカートリッジタンクの蓋は、タンク本体と蓋の印を合わせて、下がり切るまで押し、押しのまま止まるまで90度回し、蓋の▲印とタンクの●印が合ったこと及び蓋の周囲に青い線が出たことを確認して閉めるものであるが、十分に押し下げないまま回した場合に、給油口縁に蓋がかかって、確実にロックされない状態で閉まっているものと誤認してしまう可能性があり、給油のためにカートリッジタンクを引き抜いた際に、蓋が外れ、漏れた灯油に引火したことが事故の原因と考えられた。	株式会社千石、株式会社グリーンウッド及び日本エー・アイ・シー株式会社は、平成22年3月30日にプレスリリースを行うとともに、ホームページで告知し、取扱説明書や本体表示にしたがってカートリッジタンクの蓋を確実に閉めるよう注意喚起し、また、同年9月1日に新聞で告知し、蓋がネジ式のタンクとの無償交換を行うこととしました。	(受付:2010/03/10)



経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201000032  2010-0265  2010/04/01  (事故発生地) 大阪府	屋外式ガス瞬間湯沸器（ 都市ガス用）  株式会社ノーリツ  GQ-1600WTA	ブレーカーが作動したため、点検したと ころ、当該製品の内部が焼損していた。	事故原因は、長期間使用（約26年）により、 熱交換器内部が緑青などが多量に発生しフィン 部が閉塞したため、異常燃焼を起こして炎が燃 焼室の窓に近接したことから、その熱で窓が破 損し、炎が製品内部に溢れ、火災に至ったと考 えられる。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2010/04/09)
A201000112  2010-0674  2010/04/27  (事故発生地) 東京都	屋外式ガス瞬間湯沸器（ 都市ガス用）  株式会社ノーリツ  GQ-165WZ	当該製品から発煙していたため確認する と、当該製品内部が焼損していた。	事故原因は、長期間使用（14年6ヶ月）によ り製品内部の電源端子台付近に埃が付着し、ト ラッキングが発生したため、製品内部が焼損し たものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2010/05/06)
A201000120  2010-0679  2010/04/30  (事故発生地) 岩手県	開放式ガス瞬間湯沸器（ LPガス用）  リンナイ株式会社  RUS-5RX	当該製品が焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は、長期使用（約18年 ）により、当該製品の器具栓（バルブロッド部 ）のOリングが摩耗しており、使用時に微量の ガス漏れが生じたため、バーナの炎が引火し、 堆積していた埃に火が着き、火災に至ったもの と考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2010/05/07)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201000130  2010-0840  2010/04/29  (事故発生地) 愛知県	屋外式ガス給湯器（LPガス用）  TOTO株式会社 [製造：東陶ユプロ株式会社（解散）]  RGH24GBVB	当該製品を使用中、当該製品の上に置かれた可燃物を焼損する火災が発生し、周辺が焼損した。     (火災)	事故原因は、長期間使用（約19年）により、給気ファンに埃が付着したことにより、燃焼不良が生じたため、熱交換器にススが付着し、不完全燃焼状態になったことにより、未燃ガスが排気口で再燃した若しくは排気熱により可燃物が過熱されて発火に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2010/05/13)
A201000254  2010-1233  2010/02/18  (事故発生地) 熊本県	石油ストーブ（開放式）  株式会社千石（株式会社グリーンウッドブランド）  GKP-W301N（株式会社グリーンウッドブランド）	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が負傷した。     (火災 重傷)	当該製品のカートリッジタンクの蓋は、タンク本体と蓋の印を合わせて、下がり切るまで押し、押したまま止まるまで90度回し、蓋の▲印とタンクの●印が合ったこと及び蓋の周囲に青い線が出たことを確認して閉めるものであるが、十分に押し下げないまま回した場合に、給油口縁に蓋がかかって、確実にロックされない状態で閉まっているものと誤認してしまう可能性があり、カートリッジタンクを出し入れした際に、蓋が外れ、漏れた灯油に引火したことが事故の原因と考えられた。	株式会社千石、株式会社グリーンウッド及び日本エー・アイ・シー株式会社は、平成22年3月30日にプレスリリースを行うとともに、ホームページで告知し、取扱説明書や本体表示にしたがってカートリッジタンクの蓋を確実に閉めるよう注意喚起し、また、同年9月1日に新聞で告知し、蓋がネジ式のタンクとの無償交換を行うこととしました。	(受付:2010/06/25)
A201000349  2010-1525  2010/07/17  (事故発生地) 兵庫県	ガス温水式エアコン（都市ガス用）（室外機）  リンナイ株式会社（大阪ガス株式会社ブランド）  RLW-3022（大阪ガス株式会社ブランド:機種型式43-038）	当該製品を使用中、当該製品から発煙する火災が発生し、当該製品が焼損した。     (火災)	事故原因は、長期間使用（約17年）により、当該製品の圧縮機用コンデンサーの接続端子が腐食して接触不良が生じたため、異常発熱を起し、出火に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2010/07/23)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201001035  2010-4539  2011/03/01  (事故発生地) 石川県	石油給湯機   株式会社ノーリツ  OQB-405Y	当該製品を使用後、異音がしたため確認すると、当該製品の排気口から発煙・出火する火災が発生しており、当該製品が焼損した。	事故原因は、電磁弁に使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。この漏れた灯油に引火して機器内部が焼損したと考えられる。	株式会社ノーリツは、当該製品を含む対象機種種の石油給湯機付ふろがま及び石油給湯機について事故の再発防止を図るため、平成14年10月24日から無償改修を開始し、平成18年12月4日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行っている。さらに、平成21年12月からは、戸建住宅へのチラシ直接配布や、全石連（全国石油商業組合連合会、全国石油共済協同組合連合会）を通じて、47都道府県の石油商業組合及び石油共同組合に加盟している石油販売事業者に協力を依頼し、灯油の納入先にリコール対象製品がないのかの確認を行うなど対象製品の改修促進を図っている。	(受付:2011/03/04)
A201001056  2010-4594  2011/01/11  (事故発生地) 秋田県	石油ストーブ（開放式）   株式会社千石（グリーンウッドブランド）  GKP-W301N（グリーンウッドブランド）	当該製品のカートリッジタンクに給油後、当該製品にセットする際、灯油がこぼれ、火災が発生し、当該製品が焼損、周辺が汚損した。	当該製品のカートリッジタンクの蓋は、タンク本体と蓋の印を合わせて、下がり切るまで押し、押したまま止まるまで90度回し、蓋の▲印とタンクの●印が合ったこと及び蓋の周囲に青い線が出たことを確認して閉めるものであるが、十分に押し下げないまま回した場合に、給油口縁に蓋がかかって、確実にロックされない状態で閉まっているものと誤認してしまう可能性があり、給油のためにカートリッジタンクを引き抜いた際に、蓋が外れ、漏れた灯油に引火したことが事故の原因と考えられた。	株式会社千石、株式会社グリーンウッド及び日本エー・アイ・シー株式会社は、平成22年3月30日にプレスリリースを行うとともに、ホームページで告知し、取扱説明書や本体表示にしたがってカートリッジタンクの蓋を確実に閉めるよう注意喚起し、また、同年9月1日に新聞で告知し、蓋がネジ式のタンクとの無償交換を行うこととしました。	(受付:2011/03/09)
A201001112  2010-4758  2011/03/12  (事故発生地) 熊本県	石油給湯機   TOTO（株）〔製造：東陶ユプロ（株）（解散）〕（長州産業ブランド）  RPH40KSS（長州産業株式会社ブランド：型式PDX-411D）	当該製品を使用中、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。	事故原因は、電磁弁に使用されている部品のＯリング（パッキン）が劣化により硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。この漏れた灯油に引火して機器内部が焼損したと考えられる。	東陶ユプロ株式会社（現ＴＯＴＯ株式会社）は、当該製品を含む対象機種については、当該製品の油量を調整するための電磁弁に使用されているＯリング（パッキン）が劣化し、硬化、収縮したことで器具内に灯油が漏れ、これに引火して機器内部が焼損に至る事故が発生していることから、同社は、平成14年10月及び平成18年12月に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象製品について無償改修を実施している。さらに、販売店・サービス店を通じて、リコール対象機種がないかの確認を継続実施しており、平成21年12月からの取組みとして、戸建住宅へチラシを直接配布し、対象製品の改修促進を図っている。	(受付:2011/03/23)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費庁 受付年月日
A201001120  2010-4760  2011/03/20  (事故発生地) 栃木県	石油給湯機   株式会社ノーリツ  OQB-305Y	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品から発煙、出火する火災が発生しており、当該製品が焼損した。	事故原因は、電磁弁に使用されている部品のリング（パッキン）が劣化により硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。この漏れた灯油に引火して機器内部が焼損したと考えられる。	株式会社ノーリツ社は、当該製品を含む対象機種（石油給湯機）の石油給湯機付ふるがま及び石油給湯機について事故の再発防止を図るため、平成14年10月24日から無償改修を開始し、平成18年12月4日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行っている。さらに、平成21年12月からは、戸建住宅へのチラシ直接配布や、全石連（全国石油商業組合連合会、全国石油共済協同組合連合会）を通じて、47都道府県の石油商業組合及び石油組合に加盟している石油販売業者に協力を依頼し、灯油の納入先にリコール対象製品がないかの確認を行うなど対象製品の改修促進を図っている。	(受付:2011/03/24)
A201001138  2011-0050  2011/03/21  (事故発生地) 富山県	石油給湯機   TOTO株式会社 [製造 ：東陶ユプロ株式会社 (解散)]  RPH40KE	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品が焼損する火災が発生していた。	事故原因は、電磁弁に使用されている部品のリング（パッキン）が劣化により硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。この漏れた灯油に引火して機器内部が焼損したと考えられる。	当該製品を含む対象機種については、油量を調整するための電磁弁に使用されているリング（パッキン）が劣化し、硬化、収縮したことで器具内に灯油が漏れ、これに引火して機器内部が焼損に至る事故が発生していることから、東陶ユプロ株式会社（現TOTO株式会社）は、平成14年10月及び平成18年12月に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償改修を実施している。さらに、販売店・サービス店を通じて、リコール対象機種がないかの確認を継続実施しており、平成21年12月からの取組みとして、戸建住宅へチラシを直接配布し、対象製品の改修促進を図っている。	(受付:2011/03/31)
A201001139  2011-0051  2011/03/23  (事故発生地) 福井県	石油給湯機   TOTO株式会社 [製造 ：東陶ユプロ株式会社 (解散)]  RPH32KE	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品が焼損する火災が発生していた。	事故原因は、電磁弁に使用されている部品のリング（パッキン）が劣化により硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。この漏れた灯油に引火して機器内部が焼損したと考えられる。	当該製品を含む対象機種については、油量を調整するための電磁弁に使用されているリング（パッキン）が劣化し、硬化、収縮したことで器具内に灯油が漏れ、これに引火して機器内部が焼損に至る事故が発生していることから、東陶ユプロ株式会社（現TOTO株式会社）は、平成14年10月及び平成18年12月に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償改修を実施している。さらに、販売店・サービス店を通じて、リコール対象機種がないかの確認を継続実施しており、平成21年12月からの取組みとして、戸建住宅へチラシを直接配布し、対象製品の改修促進を図っている。	(受付:2011/03/31)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201100005  2011-0098  2011/03/29  (事故発生地) 茨城県	石油給湯機  株式会社ノーリツ（株式会社ハウステックブランド）  QQB-305Y（株式会社ハウステックブランド：型式HO-360A）	外出から戻ったところ、当該製品から発煙する火災が発生しており、当該製品が焼損した。  (火災)	事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のOリング（パッキン）の劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが生じ、その灯油に引火して機器内部を焼損したものと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対象製品について無償改修を実施している。	(受付:2011/04/01)
A201100083  2011-0381  2011/04/21  (事故発生地) 愛媛県	石油給湯機  TOTO株式会社 [製造：東陶ユプロ株式会社（解散）]  RPH40KSS	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。  (火災)	事故原因は、電磁弁に使用されている部品のOリング（パッキン）が劣化により硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。この漏れた灯油に引火して機器内部が焼損したと考えられる。	当該製品を含む対象機種については、油量を調整するための電磁弁に使用されているOリング（パッキン）が劣化し、硬化、収縮したことで器具内に灯油が漏れ、これに引火して機器内部が焼損に至る事故が発生していることから、東陶ユプロ株式会社（現TOTO株式会社）は、平成14年10月及び平成18年12月に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償改修を実施している。さらに、販売店・サービス店を通じて、リコール対象機種がないかの確認を継続実施しており、平成21年12月からの取組みとして、戸建住宅へチラシを直接配布し、対象製品の改修促進を図っている。	(受付:2011/04/28)
A201100127  2011-0510  2011/05/07  (事故発生地) 滋賀県	石油ふろがま  株式会社長府製作所  CK-11S	家人が当該製品のタイムスイッチを入れた後、しばらくして、近所の人が異常に気付き確認すると当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。  (火災)	事故原因は、機器の修理や点検の際に使用する点検用コネクター（空焚き防止装置を働かせないようにし、他の装置の作動点検をするもの）を修理・点検後に戻し忘れたため、空焚きとなった際に空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったと考えられる。	株式会社長府製作所は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、点検用コネクターが付属されている全ての機種について、平成19年7月27日にプレスリリースを行い、無償点検・改修を実施し、平成19年7月28日に新聞社告を掲載するとともに、販売店・サービス店を通じ、チラシ、ポスター、TVCMやホームページ等による改修の呼び掛けを行っている。	(受付:2011/05/19)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201100136  2011-0512  2011/05/13  (事故発生地) 福岡県	石油給湯機  TOTO株式会社 [製造 : 東陶ユプロ株式会社 (解散)]  RPH32K	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺が汚損する火災が発生した。   (火災)	事故原因は、電磁弁に使用されている部品のOリング(パッキン)が劣化により硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生、この漏れた灯油に引火して当該製品が焼損したと考えられる。	東陶ユプロ株式会社(現TOTO株式会社)は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成14年10月及び平成18年12月に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償改修を実施している。さらに、販売店・サービス店を通じて、リコール対象機種がないかの確認を継続実施しており、平成21年12月からの取組みとして、戸建住宅へチラシを直接配布し、対象製品の改修促進を図っている。	(受付:2011/05/20)
A201100145  2011-0570  2011/05/14  (事故発生地) 兵庫県	ガスふろがま用バーナー (LPガス用)  株式会社世田谷製作所  TA-097UET	当該製品を使用後、異音が生じたため確認すると、当該製品が組み込まれたガスふろがまから出火する火災が発生しており、当該製品が焼損した。   (火災)	事故の原因は、当該製品内の部品の設計の不具合により、ガバナ部のダイヤフラムに亀裂が生じて機器内部でガス漏れが発生し、漏れたガスにバーナーの炎が引火し、出火に至ったものと考えられる。	当該製品を含む対象機種について、製造事業者である株式会社世田谷製作所と自社製のガスふろがま用バーナーを組み込んだガスふろがまを製造している株式会社オカキと、株式会社世田谷製作所からバーナー付ふろがまのOEM供給を受け、販売している他2社(東京ガス株式会社、株式会社ハーマン)では、平成19年4月19日からホームページで告知し、注意喚起を行い、対象製品について無償で点検及び部品交換を実施している。	(受付:2011/05/27)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900247  2009-0955  2009/05/14  (事故発生地) 埼玉県	折りたたみ椅子   株式会社三栄コーポレシ ョン(株式会社良品計画ブラ ンド)  ライトグレー	当該製品を使用していたところ、座面が 破損し、重傷を負った。            (重傷)	調査の結果、 ○使用者が、風呂場で当該製品を使用したと ころ、座面が突然裂けて抜けたため、座面に腰が 入ってしまい事故に至った。 ○当該製品の樹脂製座面周縁部には、周縁に沿 って延性破壊の亀裂が認められた。 ○左側金属製フレーム支持部との境界付近には 、亀裂の起点と考えられる痕跡が認められた。 ○破断面には、樹脂の成形不良や酸化劣化によ る脆化の痕跡は認められなかった。 ○他の背もたれや接合部分には、亀裂や劣化な どの異状が認められなかった。 ●当該製品には、製造不良や劣化が認められず 、座面に何らかの強い衝撃が加わった可能性も 考えられるが、使用状況などの詳細が不明のた め、製品起因か否かを含め、事故原因の特定に は至らなかった。 なお、当該製品の同型品では、JISにて座 面の静的強度、耐衝撃性や耐久性を満足してお り、座面の樹脂素材の耐湿・耐水性にも問題は 認められなかった。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。	(受付:2009/06/30)
A200900280  2009-1025  2009/06/28  (事故発生地) 茨城県	手すり(浴室用)   タカラスタANDARD株式会 社  ハンドバPL6400W	当該製品に接触して転倒し、重傷を負っ た。            (重傷)	事故原因は、事業者が指定した施工業者による 施工時に手すりを取り付けるネジの締め付けが 弱かったため、使用者が使用を続けるうちに徐 々に緩み、ネジが外れ、事故に至ったものと考 えられる。	タカラスタANDARD株式会社は、当該施工 業者に注意喚起を行うとともに、施工業者 に対する認定カリキュラムに注意事項とし て当該事象を追加した。また、当該製品に ネジをセットする座金に適切に締め付ける 旨の注意表記を行い、施工説明書に当該ネ ジを適切に締め付ける旨及び取付後の緩み 、ガタツキが無いことを確認する旨の注意 文を追記するとともに、取扱説明書の注意 表記をわかりやすくする対応を実施してい る。	(受付:2009/07/08)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200900282  2009-1020  2009/01/07  (事故発生地) 茨城県	二段ベッド   株式会社ニトリ   シルビー3	当該製品の上段で布団を敷こうとしたところ、床板が抜け、落下し、重傷を負った。          (重傷)	調査の結果、事業者による委託配送者への指示が不十分であったため、当該製品の床板が誤って組み付けられていたことから、強度不足となった床板が破損し、使用者が落下して、事故に至ったものと考えられる。	事業者は、再発防止として、床板の向きを誤らないよう組立説明書に図示するとともに、納品時の注意事項について、委託配送者に対する周知徹底を実施した。	(受付:2009/07/08)
A200900322  2009-1172  2009/07/09  (事故発生地) 大阪府	折りたたみ椅子   コーナン商事株式会社   JC259SL/BK	当該製品を使用していたところ、当該製品が崩れ、真下に落ちて重傷を負った。          (重傷)	調査の結果 ○当該品左側後パイプと座面パイプを接合するリベット及び当該品右側前パイプと座面パイプを接合するリベットに外れ変形が認められ当該品左右の前後パイプの連結金具に変形が認められた。 ○前後パイプの交点に後パイプ端部に取り付けられている樹脂キャップの滑り跡やパイプがずれて付いた傷が認められた。 ○後ろパイプ端部の樹脂キャップは両側とも外れており、確認できなかった。 ○着座荷重によるリベット取付け穴の変形は認められなかった。 ○同等品が入手できないため、当該製品の耐久性能は確認できなかった。 ●当該製品の繰り返し使用によって当該製品の前後パイプの連結金具や後パイプと座面パイプを接合するリベットが徐々に変形し、事故発生時の着座荷重によりリベットが外れ事故に至った可能性が考えられるが、同等品が入手できないため当該製品の耐久性能が確認できず、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。当該製品は座面1300Nの垂直荷重を10秒間・10回繰返し加える強度試験を実施し、破損外れ変形がないことを確認している。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/07/21)



経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200900536  2009-1979  2009/07/15  (事故発生地) 東京都	折りたたみベッド   株式会社山善   NBB-100SD	当該製品を使用中、本体を支える中央部の支柱が折れ、負傷した。          (重傷)	調査の結果、 ○当該製品の中間サポートの破断面は疲労破壊と延性破壊の痕跡が認められた。 ○中間サポートの床面と接する部分には、異物を巻き込んだことを示すような傷や変形は認められなかった。 ●当該製品の中間サポートが傾いた状態であったため、中間サポートのパイプ上部の接合部に応力が集中し亀裂が入り、その状態で使用を繰り返したことで亀裂が拡大し破断に至ったものと推定されるが、中間サポートに傷や変形は認められず、使用状況が不明であるため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。 なお、当該製品は社内基準による垂直荷重試験及び床面荷重試験では基準を満たしていた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2009/10/08)
A200901015  2009-3593  2009/12/04  (事故発生地) 宮城県	ドア   Y K K A P株式会社   2SD-II	当該製品のポストに投函する際、ポストの奥まで手を入れて引き抜く際に、手を負傷した。当該製品のポスト口にあるフタの端部には、加工時に生じたバリが残っていた。          (重傷)	調査の結果、当該製品のポスト口のフタに微少なバリが認められた。使用者が、当該製品のポスト口に手を入れた際、手がフタに挟まれたため、無理矢理に引き抜いたところ、手指がバリに引っかかり事故に至ったものと考えられる。したがって、製造不良であり、使い方も事故原因と考えられ、製品に起因する事故と判断される。	Y K K A P株式会社は、平成12年5月から製造工程の改善を図り、バリの発生を防止する措置をしている。また、消費者に対しては、平成22年3月に事業者のホームページ、平成22年9月に業界団体(社団法人日本サッシ協会)のホームページ及び平成23年4月に消費者教育ポータルサイト(消費者庁)において、安全な使用方法についての注意喚起を行なっている。	(受付:2010/02/12)
A201000375  2010-1870  2010/07/17  (事故発生地) 東京都	椅子   サカベ株式会社   CA-1002BK	当該製品を使用中、座面下の溶接部分が割れ、転倒し、負傷した。          (重傷)	事故原因は、穴うち抜き加工時に座面裏金属板に生じていた亀裂が、使用に伴って拡大して座面に偏荷重が働き、さらに溶接部分にも過大な負荷が作用したことから破断したものと考えられる。	サカベ株式会社は、再発防止として、平成22年9月から、溶接前部品の検査を行い、不具合な部品が使用されていないかチェックするとともに、座面裏金具のシリンダー差し込み部の強度を補強するため丸パイプを溶接し、ベースの座面裏金具に負荷がかからないようにする対策を講じた。	(受付:2010/08/03)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201000454  2010-2300  2010/07/20  (事故発生地) 東京都	椅子   株式会社山善  MSZ-53(DBR)	当該製品を使用中に背もたれが急に倒れ、後頭部を打ち、重傷を負う事故が発生した。           (重傷)	事故の原因は、当該製品の背もたれ部の左右に組み込まれている角度調整機構付きギアの部品不良により、使用時に荷重が片側のギアに集中し、ギアが破損したため、背もたれが急に倒れて事故に至ったものと考えられる。	株式会社山善は、事故の再発防止を図るため、平成23年7月19日にホームページに情報の掲載を行うとともに、販売店店頭での告知、使用者に対してダイレクトメール等の送付を行い、対象製品の回収・返金を呼び掛けている。	(受付:2010/08/27)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200800650  2008-2908  2008/09/23  (事故発生地) 奈良県	自転車  株式会社エンドウ商事  X-GD200R	女兒（小学校低学年）が当該製品のタイヤに空気を入れようとしたところ、当該製品が転倒し、泥よけ部が傍らにいた幼児（4歳女兒）の左手の甲に接触して裂傷を負った。  (重傷)	調査の結果、ステンレス製の泥よけ下部の端には樹脂の被覆がされているが、事故以前の転倒などの影響で一部が剥がれ、鋭利なバリ（突起）が露出している状態にあり、製品が転倒する際に当該バリ部分が接触して裂傷を負ったものと考えられる。	輸入事業者は、同様な事故の再発防止のため、小学校中低学年以下を対象とした製品の金属製の泥よけは、防護のための折り返し加工をしてある製品に輸入・販売を限定した。	(受付:2008/09/30)
A200900529  2009-1910  2009/09/19  (事故発生地) 新潟県	自転車  ホダカ株式会社（ベネトンブランド）  ATH-448（ベネトンブランド）	当該製品で走行中、チェーンが切れ、転倒して重傷を負った。  (重傷)	事故原因は、当該製品の組立工程において、つなぎ合わせるピンが外側リンクプレートに適切に装着されていなかったため、走行中の負荷によりピン抜けと同時に外側リンクプレートが広がり中央部に応力が集中し、チェーン切れ、事故に至ったものと考えられる。	同様な事故の再発防止のため、中国のメーカーでは、チェーンの繋ぎが不適切なものはゲージに引っ掛かり通過しない構造の検査ゲージを採用した。また、メーカーにおいてチェーン継ぎ部のピンにマーキングをし、輸入事業者において、受け入れ検査でマーキング箇所の検査を実施している。	(受付:2009/10/05)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A200900860  2009-3070  2009/12/30  (事故発生地) 大阪府	自転車   コーナン商事株式会社   グリーンKT23-9129	当該製品で走行中にブレーキをかけたところ、前輪がロックして転倒し、重傷を負った。          (重傷)	調査の結果 ○当該品前輪は泥よけが本体フレームに当たるほど後方に変形して左ペダルを巻き込んでおり後輪は荷台や泥よけに大きな変形が生じて回転しない状態であった。前輪スポークの1本には車輪回転方向と逆向きの変形が認められた ○前ホークは両側共に後方へ大きく変形しホーク肩近傍に変形によるしわが認められたが内側に擦れた痕跡は認められず ○前輪ブレーキは左側ブレーキが右側ブレーキに比べて後方にずれていたがブレーキアームの固定状態に問題は認められず。また左右ブレーキシューの前方下側に極端な偏摩耗が認められた○前輪には不規則な回転調子や大きな振幅などの異状が認められず ●当該品の前輪左右のブレーキシューに極端な偏摩耗が認められるがブレーキ本体に前輪ロックへ至る異常が認められず当該品の破損が著しく詳細な使用状況が不明のため製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。 なお当該品と同型式品の前ホークはJIS D 9 4 0 2の前ホーク強度の基準を満たしていた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2010/01/08)
A200901098  2009-4138  2010/02/09  (事故発生地) 福岡県	自転車   GSジャパン株式会社   KDX-526	当該製品で走行中、突然ペダルが動かなくなり、転倒し、負傷した。          (重傷)	調査の結果、 ○当該製品の後輪リムは、ポテトチップス状に湾曲した後輪がロックした状態であったが、後輪リムに局所的な凹みやリム接合部の外れ等の異常は認められなかった。 ○前輪のリムの振れ及びスポーク張力は、JIS基準を満たしていた。 ○後輪は変形しているため、事故発生前の後輪リムの振れやスポーク張力の状態は確認できなかった。 ○後輪以外の箇所に変形等の異常は認められなかった。 ●段差を通過する際に、当該製品の後輪リムが変形したため、後輪とブレーキが干渉してロックしたものと推定されるが、事故発生前の後輪のリム振れやスポーク張力の状態が確認できないこと及び、事故時に後輪に過大な衝撃力が加わったか否かが不明なため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2010/03/04)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A200900020  2009-0129  2009/03/28  (事故発生地) 愛知県	ライター（使い切り型）   株式会社イングワン   D-4	ライター使用後の残火により、使用者宅のベッドのマット及び枕を焦がした。消火の際に1名が軽傷を負った。          (火災)	調査の結果、当該製品のノズルのガス開閉弁の中心からのズレが大きいことから、当該部からのガス漏れか、いずれかの部品の異物挟み込みなどにより、使用後にガスが完全に止まらずに残火が生じており、消火を確認しなかったことが影響して火災に至ったものと考えられる。	引き続き、同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。輸入の相手方メーカー及び事業者では、製品の着火検査を実施している。	(受付:2009/04/07)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201000558  2010-2720  2010/07/18  (事故発生地) 兵庫県	運動器具  株式会社オークローンマー ケティング  レッグマジックサークル	当該製品（直立し、ハンドルに掴まった 状態などで運動を行うもの。）を使用 中、ハンドル部分が下がり、バランスを崩 し、右足を負傷した。          (重傷)	当該製品は、購入時に使用者が直立する支柱（ ポール）に専用のプレート（ハンドルロック） と2本のボルトでハンドルを締め付けてから使 用するものである。2本のボルトを均等に締め 付けないとプレートが片寄り、小さな荷重でも ハンドルが下がる事が確認できたことから、 これが事故の原因であると考えられる。取扱説 明書には、ボルトをしっかり締め付け、破損や 緩み等が無いか確認する旨の記述はあったもの の、片寄り無く均等に締め付けないとハンド ルが下がる旨の記述が無く、使用者への危険性 の情報不足していたものと判断された。	引き続き同様の事故発生について注視して いくとともに、必要に応じて対応を行うこ ととする。株式会社オークローンマーケ ティングは、平成22年9月17日よりホー ムページにおいてハンドルロックを均等に 締め付けるよう注意を呼び掛けている。	(受付:2010/09/30)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A200900676  2009-2398  2009/10/14  (事故発生地) 神奈川県	ベビーカー  野村貿易株式会社  ヴォロー	当該製品を開いたところ、当該製品で子供が指をはさみ重傷を負った。	事故原因は、折りたたみ式の当該製品のヒンジ部分が当該製品を開閉する際に指が挟み込まれる可能性がある構造であったこと及び当該製品を開く際に幼児が当該ヒンジ部分に手を掛けていることに気付かず開いたためと考えられる。	野村貿易株式会社が輸入した製品について平成21年11月16日にホームページに掲載し、注意喚起を行うとともに、ヒンジ部分をカバーする部品の無償配布を実施している。	(受付:2009/11/24)
		(重傷)			